

# 農 研 速 報

平成 30 年 5 月 1 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(4 月 26 日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速 (成熟期の予測)	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 13 日播種 小麦 (さとのそら)	開花期～乳熟期	2 日早い	<p>龍ヶ崎における, 4 月第 4 半旬～第 5 半旬の気象および麦類生育概況は, 下記の通りである。</p> <p>【気象】 気 温: 4 月第 4 半旬の平均気温は平年並であった。 4 月第 5 半旬は平年より 3.7℃高かった(図 1)。 降 水 量: 平年比 183%とかなり多かった(図 2)。 日照時間: 平年比 98%と平年並であった(図 3)。</p> <p>【生育】 大麦: 3 月の高温により, 出穂期は 6 日～7 日早くなった(表 1)。 小麦: 3 月の高温により出穂期は 3 日早くなった(表 1)。</p> <p>【予測成熟期】 大麦: 今後の平均気温が平年並に推移した場合, 平年より 3 日～6 日早くなることが見込まれる(表 2)。 小麦: 今後の平均気温が平年並に推移した場合, 平年より 2 日～3 日早くなることが見込まれる(表 2)。 今後, 高温で推移した場合, 成熟期はさらに早まるため, 刈り遅れないよう注意する。 写真 1, 2 に 4 月 26 日現在の所内麦類の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は, 予測成熟期と平年値の差による。</p>	<p>◆コンバイン収穫の適期 ・成熟期 2～3 日後から 5 日間 ・小麦・六条大麦: 穀粒水分 30% 以下 ・二条大麦: 穀粒水分 25% 以下 【収穫適期の目安 (出穂期後日数)】 ・小 麦: 48～50 日 ・六条大麦: 約 44 日 ・二条大麦: 約 41 日</p> <p>◆早刈りや刈り遅れは品質が低下するため, 「適期収穫チャート」を活用し, 適期収穫に努める。</p>
	六条大麦 (カシマムギ)	乳熟期	6 日早い		
	(カシマゴール)	乳熟期	3 日早い		
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	乳熟期	5 日早い		
	11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)	開花期～乳熟期	3 日早い		

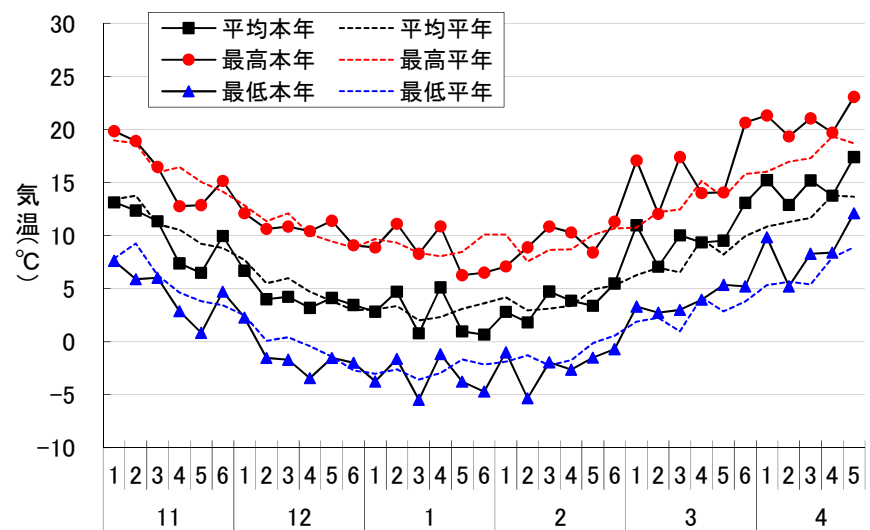


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

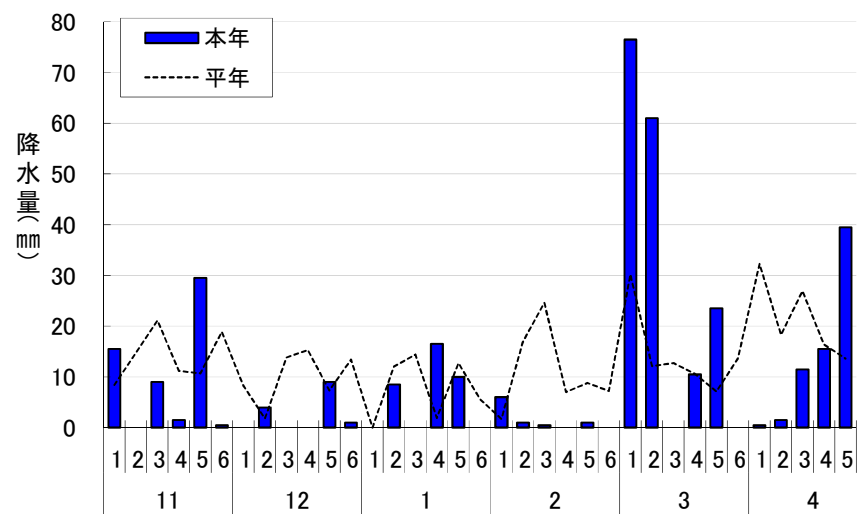


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

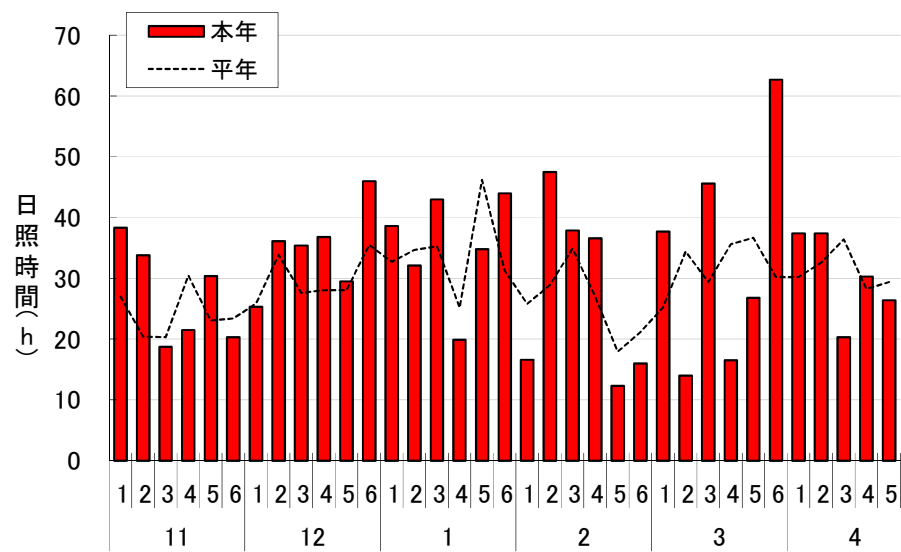


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表1 輪換畑における麦類の出穂期(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

播種期	麦種	品種名	出穂期		
			本年値 (月. 日)	前年値 (月. 日)	平年値 (月. 日)
11. 13	小麦	さとのそら	4. 13	4. 16	4. 16
	六条大麦	カシマムギ	4. 3	4. 14	4. 10
		カシマゴール	4. 2	4. 10	4. 8
	二条大麦	ミカモゴールデン	4. 2	4. 11	4. 8
11. 20	小麦	さとのそら	4. 16	4. 21	4. 19

## 【耕種概要】

1) 圃場来歴: 転換1年目(前作水稻)

2) 播種期: 平年の播種期は11月10日, 20日

3) 播種量: (小麦・六条) 0.8kg/a, (二条) 1.0kg/a

4) 播種様式: 条間30cm, ドリル播き(シーダーテープによる)

5) 基肥: (小麦)  $N-P_2O_5-K_2O=1.0-1.5-1.3kg/a$ , (六条・二条)  $N-P_2O_5-K_2O=0.8-1.2-1.1kg/a$ 

6) 麦踏み: 11月13日播種は平成29年12月27日, 平成30年2月7日実施。11月20日播種は平成30年2月7日実施。

7) 茎立期追肥: 11月13日播種の六条大麦は平成30年3月14日, 小麦は平成30年3月19日施用。二条大麦は未施用。11月20日播種の小麦は平成30年3月24日施用。

## 【平年値】

平成24年～平成28年播種の5カ年の平均値

表2 生育予測モデル<sup>\*1</sup>及び登熟積算気温<sup>\*2</sup>により予測した成熟期 平成30年4月26日現在

播種期 (月. 日)	麦種	品種	予測成熟期 <sup>*3</sup>					成熟期	
			低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)	平年値 <sup>*4</sup> (月. 日)	平年差 <sup>*5</sup> (日)
11. 13	小麦	さとのそら	6. 9	6. 3	5. 30	5. 26	5. 23	6. 1	-2
	六条大麦	カシマムギ	5. 16	5. 15	5. 14	5. 13	5. 12	5. 20	-6
		カシマゴール	5. 20	5. 19	5. 17	5. 16	5. 15	5. 20	-3
	二条大麦	ミカモゴールデン	5. 16	5. 15	5. 14	5. 13	5. 12	5. 19	-5
11. 20	小麦	さとのそら	6. 10	6. 4	5. 31	5. 27	5. 24	6. 3	-3

\*1 小麦「さとのそら」は, DVRモデルによる予測。実際の予測は, 農業研究所ホームページ(下記URL)から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>

\*2 六条大麦「カシマムギ」, 「カシマゴール」, 二条大麦「ミカモゴールデン」は, 登熟積算気温と平均気温の平年値を用いた予測。

\*3 予測成熟期の低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は, 予測日以降の平均気温が, それぞれ $-2^{\circ}C$ ・ $-1^{\circ}C$ ・ $\pm 0^{\circ}C$ ・ $+1^{\circ}C$ ・ $+2^{\circ}C$ で推移した場合の予測値を示す。

\*4 平年値は表1に準じる。

\*5 平年差は, 予測日以降の平均気温が平年並みに推移した場合の予測成熟期と平年値の差を示す。



写真1 所内小麦の生育状況(左 11月13日播種, 右 11月20日播種 平成30年4月26日撮影)





カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールドン

写真2 所内大麦の生育状況(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 全て11月13日播種 平成30年4月26日撮影)